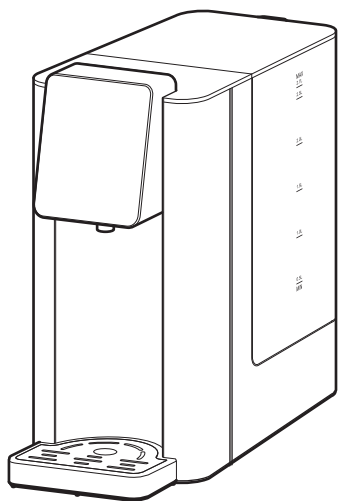


瞬間湯沸かしサーバー AWS-1301

取扱説明書【保証書付】

このたびは、瞬間湯沸かしサーバーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。



もくじ

安全上のご注意	1～3
使用上のお願い	4
各部のなまえ	5～6
使いかた	7～10
お手入れのしかた	11～15
故障かな？と思ったら	16
仕様	17
別売品について	17
アフターサービスについて	18

ご使用前に本書を必ずお読みください。

※ご使用前に付属品・部品などが揃っているかご確認をお願いいたします。本製品は、厳重な品質管理と検査をして出荷しておりますが、万一欠損、欠落等ございましたらご購入後1か月以内に、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせ頂けますようお願いいたします。速やかに無償で送付させていただきます。

安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること」を示します。

*1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



分解禁止

分解・修理・改造はしない

感電・火災・けが・故障の原因になります。修理はお買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。



禁止

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

感電・やけど・けがの原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電・けがの原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超えて使用したり、交流100V以外で使用したりしない

火災・感電の原因になります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは操作・表示部以外に触れない

やけどの原因になります。



指示

定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



禁止

使用中や使用後しばらくは、給湯口に顔や手を近づけない（特に乳幼児には触らせないように注意する）

やけどの原因になります。



禁止

給湯口をふさがない

お湯がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。



指示

電源プラグはコンセントの奥までしっかり確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



指示

電源プラグを乳幼児が誤ってなめないようにする

感電・けがの原因になります。

(警告つづき)

 <p>指示</p> <p>電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は拭き取る</p> <p>ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。</p>	 <p>長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>プラグを抜く</p> <p>絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない</p> <p>電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。</p>	 <p>お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>プラグを抜く</p> <p>やけど・感電・火災の原因になります。</p>  <p>禁止</p> <p>使用中に本体を持ち上げたり、ゆすったり、傾けたり、移動したりしない</p> <p>お湯がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>落下させるなどにより、本体に損傷がある場合は使用しない</p> <p>発火・感電の原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>タンクに満水表示以上の水を入れない</p> <p>ショート・感電の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>取扱説明書に記載した用途以外には使用しない</p>
 <p>禁止</p> <p>本体をベンジン・シンナーで拭いたりしない</p> <p>変色、変質、ひび割れや、感電、引火の恐れがあります。</p>	 <p>禁止</p> <p>子供や介護の必要な方だけでは使わない、また、子供に遊ばせない</p> <p>けがややけど、感電の原因になります。</p>
 <p>指示</p> <p>異常・故障時には、直ちに使用を中止する</p> <p>そのまま使用すると、発煙・発火・火災・感電・けがの恐れがあります。</p>	 <p>禁止</p> <p>壁や家具の近くで使用しない</p> <p>蒸気の熱で壁や家具を傷める原因になります。</p>
 <p>水濡れ禁止</p> <p>本体を水につけたり、水をかけたりしない</p> <p>ショート・感電の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>不安定な場所で使用しない</p> <p>やけど・感電・火災の原因になります。</p>  <p>禁止</p> <p>熱に弱いテーブルクロスや敷物の上で使用しない</p> <p>設置場所が焦げるなど火災の原因になります。</p>

安全上のご注意

(警告つづき)



すき間に金属物(ピンや針金など)などの異物を入れない

禁止 感電や、異常動作してけがの原因になります。



電源コードが破損した場合、電源コードの交換はしない

禁止 感電・火災・けが・故障の原因になります。修理はお買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。

⚠注意



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。



使用中や給湯中は本体から離れない

禁止 ふきこぼれによるやけどの原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、先端の電源プラグを持って引き抜く

プラグを抜く 感電やショートして、発火することがあります。



屋外では使用しない

禁止 本製品は一般家庭における屋内での使用を想定した製品です。



タンクに水以外のものを入れて使用しない

禁止 水以外のもの(お茶・コーヒー・牛乳など)を使用すると、不衛生や故障の原因になります。



本体を転倒させない

禁止 やけど・感電・破損の原因になります。



水のかかるところや火気の近くでは使用しない

禁止 感電・漏電・火災・破損の原因になります。



家具や壁、他の電気機器に蒸気があたるところで使用しない

禁止 蒸気があたり、火災・故障・変色・変形の原因になります。



本体の上に物を載せない

禁止 故障や破損、転倒や落下などによるけがの原因になります。



熱湯に注意する

指示 やけどやけがの原因になります。



器具用プラグにピンやごみを付着させない

禁止 感電・ショート・発火の原因になります。



お手入れは本体が冷めてから行う

指示 高温部に触れ、やけどの原因になります。

使用上のお願い

- 初めてお使いになる際は、本体内部を洗浄してからご使用ください。
(P.13 ~ 14 参照)

使い始めは臭いが気になる場合があります。臭いが気にならなくなるまで繰り返し行ってください。

- 水道水の使用をおすすめします。

市販のミネラルウォーターは水道水に比べ時間が経つと雑菌が繁殖しやすいため、水道水を使うことをおすすめします。また、タンクに水が残った場合は捨て、毎回新しい水を使用してください。

市販のミネラルウォーターを使用する場合は、必ず使い切り、タンクや本体内に水を長時間入れたままにしないでください。

- ご使用に伴い、給湯口などに白色の斑点が付着する場合があります。これは、沸とうの際に水のミネラル成分が結晶化したもの（スケール）で、有害ではありません。

生産工程での動作確認時に付く場合もございますので、ご使用前にクエン酸洗浄を行って頂くことをおすすめします。

クエン酸洗浄のしかたについては、P.15 をご覧ください。

- 加熱中、加熱直後は本体前面上部や側面が熱くなる場合があります。お取り扱いにご注意ください。

 **注意** 高温部(やけどに注意)

- 給湯中は、お湯や蒸気に注意してください。

本製品は、設定温度に達すると自動で給湯を開始します。必ずノズル（給湯口）下の台座プレートに耐熱性のカップなどを置いてから操作を行ってください。

また、給湯時はお湯の飛びはねなどに十分注意してください。

やけどの原因になります。

 **注意** 高温部(やけどに注意)

- 万一転倒した場合は、お湯がこぼれ出てやけどをする恐れがありますのでご注意ください。

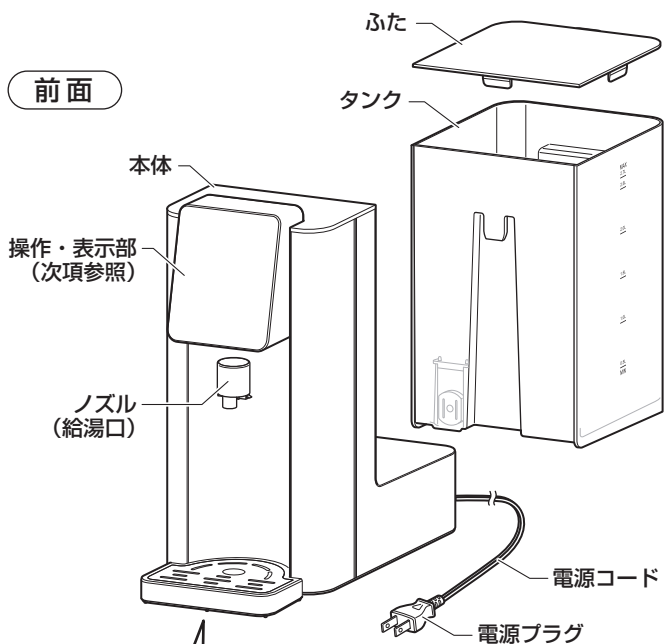
- 本製品を持って運ぶ場合は、必ずタンクを外し、本体底部を両手でしっかりと持って運んでください。タンクをつけたまま運んだりタンク部分を持つとタンクが外れ、落下によるケガや製品破損の原因になります。

- 室温 10℃から 35℃の居室でご使用ください。室温が 10℃以下、35℃以上になると設定した湯量、温度と差が出ることがあります。また E10 エラー (P.16 参照) が発生する原因になります。

- 水温や室温が低いと、加熱までの時間は長くなります。あらかじめご了承のうえ、ご使用ください。

各部のなまえ

前面

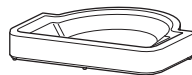


付属品

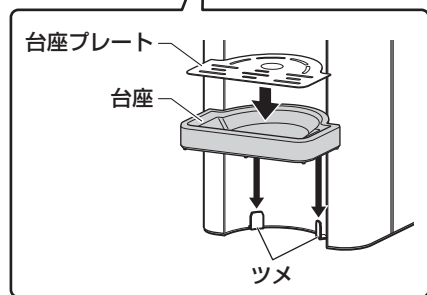
●台座プレート



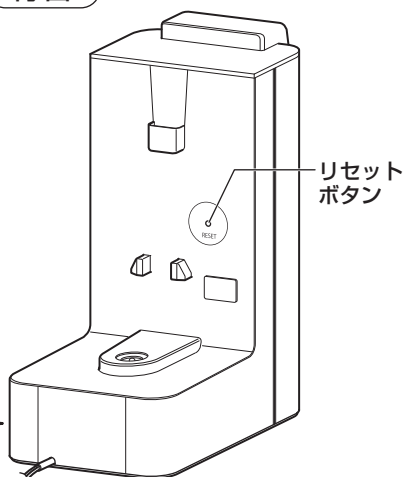
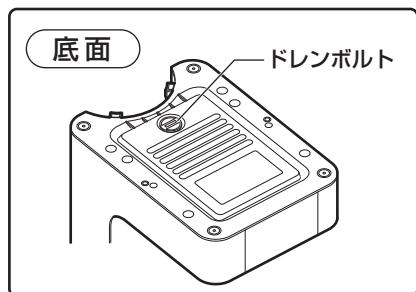
●台座



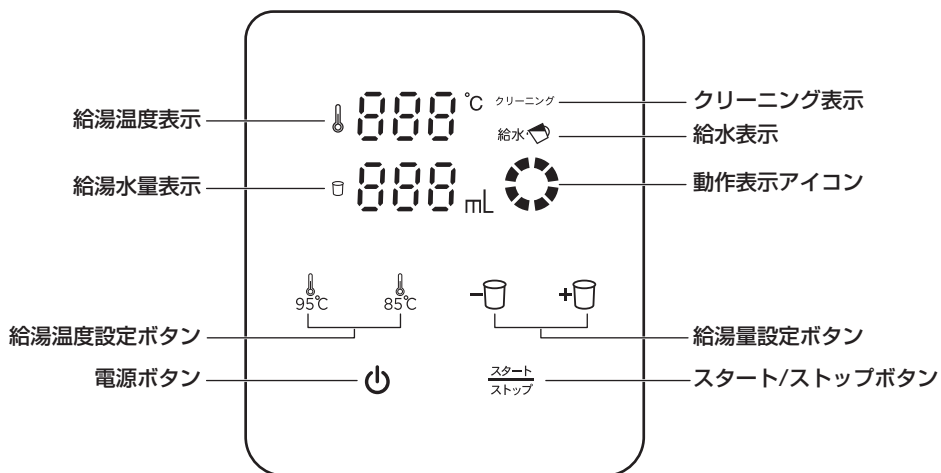
●リセットピン



背面




操作・表示部

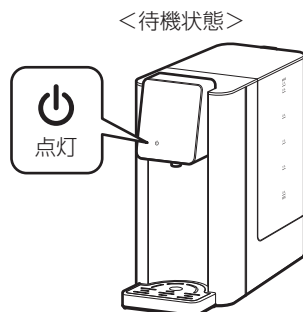


操作・表示部について

本製品の操作ボタンはタッチセンサー式を採用しているため、軽く触れるだけで操作できます。操作の際は、必ず指の腹でタッチしてください。指先などでタッチすると反応しない場合があります。

待機状態について

電源コードを接続すると「ピッ」と鳴り、操作・表示部が全点灯した後、のみが点灯し、待機状態になります。



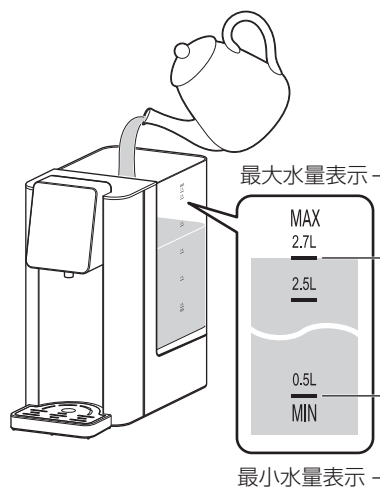
使いかた

1 ふたを開け、タンクに水を入れます。


ふたを開けて、タンクに必要な量の水を入れます。
※必ず最小水量表示(0.5L)以上入れてください。
※初めてお使いになる場合や、長期間使用していなかった場合は、本体内部のクリーニングを行ってからお使いください。(P.13~14参照)

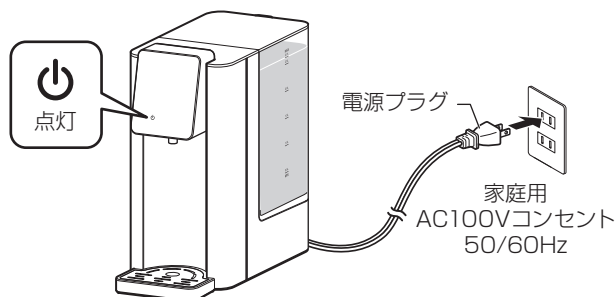
ご注意

- ・タンクを本体にセットした状態で給水してください。
- ・満水表示以上に水を入れないでください。
- ・ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かした後は、水に含まれているミネラル成分などが本体内部に付着しやすくなります。
- ・初めて使用する場合、クリーニング後に使用する場合、環境温度が低い場合は設定よりも水量が少なくなることがあります。



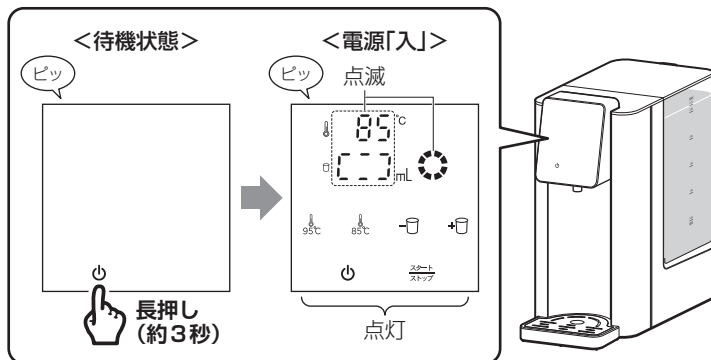
2 ふたを閉め、電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

電源コードを接続すると「ピッ」と鳴り、操作・表示部が全点灯した後、待機状態になります。待機状態では  が点灯します。



3 電源ボタンを長押し（約3秒）し、電源を「入」にします。

ボタンに触れると「ピッ」と鳴るので、そのまま押し続けます（約3秒）。
もう一度「ピッ」と鳴って操作・表示部が点灯／点滅し、電源が「入」になります。



※電源「入」のとき、何も操作を行わない状態が1分間続くと、待機状態に戻ります。

4 お好みの温度と給湯量を設定します。

給湯温度を選ぶ

お湯の温度は 85℃または 95℃から選べます。

設定したい温度を 85℃ または 95℃ を押して選びます。

ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴り、操作・表示部に現在の設定温度が点滅表示されます。

【85℃】の場合



【95℃】の場合

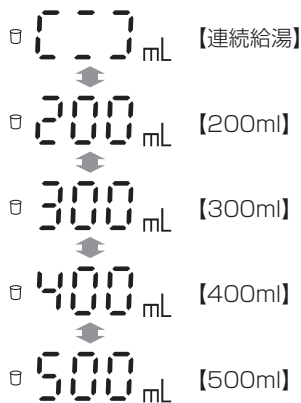
給湯量を選ぶ

給湯量は200ml、300ml、400ml、500ml、または連続給湯(*)から選べます。

(*) ストップを押して止めるまで、連続で給湯を行います。

設定したい給湯量を - 0 または + 0 を押して選びます。

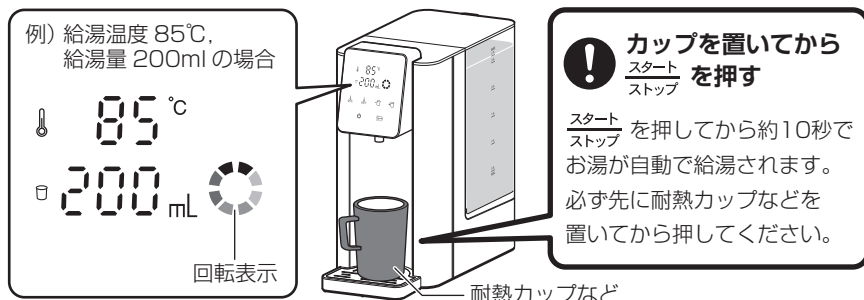
各ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴り、操作・表示部に現在の給湯量が点滅表示されます。



使いかた

5 台座プレートに耐熱カップなどを置いてから、スタート/ストップを押して加熱を開始します。

「ピッ」と鳴り、給湯温度設定・給湯量表示が点滅から点灯に変わり、加熱を開始します。加熱中は動作表示アイコンが回転表示されます。



ご注意

必ず台座プレートに耐熱カップなどを置いてから、スタート/ストップを押してください。
お湯は10秒程度で加熱し、加熱後は自動で給湯を開始します。
カップなどを置いていないとお湯がふきこぼれ、やけどの原因になります。

加熱するまでの時間について

スタート/ストップを押してから約10秒で加熱し、自動給湯を開始します。

※時間は目安です。水温や室温が低いと、加熱までの時間は長くなります。

加熱を中止するとき

スタート/ストップ を押します。

加熱を中止し、手順3の状態(電源「入」の状態)に戻ります。

ご注意

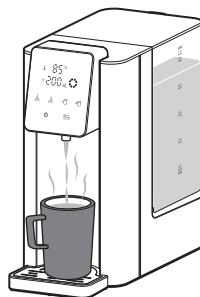
スタート/ストップ を押しても、お湯が出る場合があるのでご注意ください。

6 設定温度に到達すると、自動で給湯を開始します。

設定温度に到達すると(所要時間約10秒)、ノズル(給湯口)からお湯が自動で給湯されます。

給湯が完了すると「ピーッピーッ」と鳴り、手順3の状態(電源「入」の状態)に戻ります。

- ※そのまま続けて別のカップなどに給湯したいときは、カップを置き換えてから **スタート** を押してください。
- ※続けて使う場合、温度や給湯量の設定を変えることもできます。
- ※自動給湯後、何も操作を行わない状態が1分間続くと電源が「切」になり、待機状態に戻ります。



ご注意

- ・加熱中や加熱終了直後は、本体上部や側面が熱くなっていますので、やけどにご注意ください。
- ・給湯量、給湯温度は、ご使用の環境により設定した湯量、温度と差が出ることがありますが、仕様のため異常ではありません。

連続給湯のときなど、給湯中にお湯を止めるとき

スタート
ストップ を押します。

給湯を中止し、手順3の状態(電源「入」の状態)になります。

ご注意

スタート
ストップ を押したあとも、約2～3秒間はお湯が出続けます。

給湯が完全に停止するまで、カップなどを取り出さないでください。やけどの原因になります。

給湯が停止した後もポンプ内のお湯が出る場合があります。十分ご注意ください。

7 電源を「切」にするには **⏻** を押します。

※自動給湯後、1分間何も操作を行わなかった場合は自動で電源が「切」になります。

❗ 使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

必ず電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。

ご使用のたびに必ずお手入れをしてください。(P.11～P.15「お手入れのしかた」参照)

お手入れのしかた

! 必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行ってください。

- 使用後は必ずお手入れを行ってください。
- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色・サビ・傷の原因になります。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使用しないでください。火災や故障の原因になります。
- お手入れ後は各部品の水分を拭き取り、十分に乾燥させてから取り付けてください。
- お手入れ後は各部品を正しく取り付けてください。吹きこぼれ、やけどや故障の原因になります。

本体、操作・表示部

水で濡らし、固く絞った柔らかい布で拭いてください。

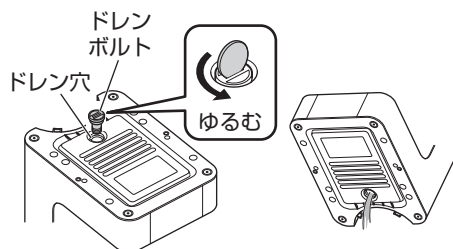
- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
- タンク取付部にゴミや異物が詰まっていないか確認してください。水漏れの原因になります。

本体内部の水を排出するとき

本体内部の水を排出したいときは、本体底面にあるドレンボルトをお持ちの硬貨などで反時計回りに回して外し、本体を軽くゆすって内部の水を排出します。

ご注意

- ・ 流し台など、水がこぼれても良い場所で行ってください。また、ドレン穴以外からも水が流れ出る場合がありますので、タオルなどをご用意ください。
- ・ 作業完了後は、ドレンボルトをしっかりと締めてください。締め付けが弱いと、使用中に本体底部から水が漏れる原因になります。
- ・ 使用直後は熱湯が出て、やけどをする恐れがあります。本体を冷ましてから排水してください。



台座プレート、台座

水で濡らして固く絞った柔らかい布で拭いてください。
汚れがひどい場合は本体から外して、水洗いをしてください。

ノズル（給湯口）

ノズルは本体から外してお手入れできます。

ご注意

ノズルを取り外す際、ノズルから水が流れ出る場合がありますので、タオルなどをご用意ください。

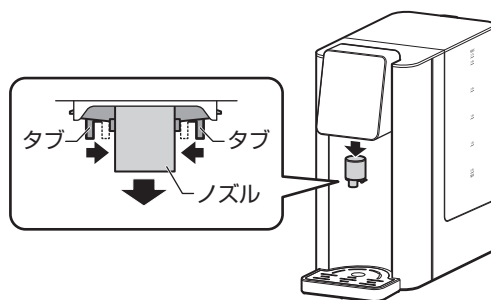
取り外しかた

ノズル両脇の小さなタブ部分を、指先でつまむようにして中央に寄せます。そのままノズルを下に引き下げるとノズルが外れます。

取り付けかた

ノズル両脇の小さなタブ部分を、指先でつまむようにして中央に寄せ、そのままの状態でもズル取付部に奥まで差し込みます。

取り付け後はノズルを軽く引っ張り、確実に取り付けられたことを確認してください。



タンク、タンクふた

タンクを本体から外し、水で軽くすすぎ洗いしてください。

お手入れのしかた

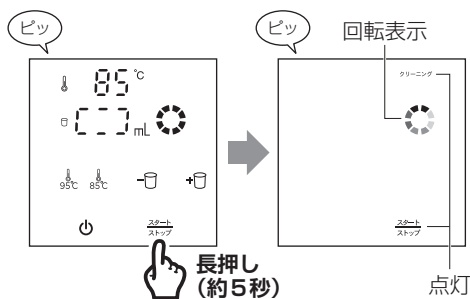
本体内部をお手入れする

本体内部の汚れが気になるときや、初めてお使いになるとき、長期間使用していなかったときなどは、本体内部のクリーニングを行ってから使用してください。

- 1 タンクに 1.5L まで水を入れます。
 - 2 ノズル（給湯口）の下に、耐熱カップなどの容器を置きます。
耐熱カップなどの容器は500mLを十分に貯めることのできるものをご用意ください。
※必要に応じて台座プレート・台座を外してください。
- で注意**
クリーニング中は 95℃の熱湯を吐出します。必ず耐熱性のものを使用してください。
- 3 ① を長押し（約3秒）し、電源を「入」にします。
 - 4 給湯温度を 95℃、給湯量を 500ml に設定します。
 - 5 給湯が完了したら、耐熱カップなどの容器に入ったお湯を捨てます。
 - 6 上記手順 3～5 を 2 回繰り返します。

7 **スタート/ストップ** を長押し（約 5 秒）すると、操作・表示部に「クリーニング」と表示され、タンク内の水が無くなるまで水が吐出されます。

※吐出される水は常温です。



8 タンク内の水が出なくなるまでクリーニングを行います。

途中でクリーニングを停止、または終了するとき

スタート/ストップ を押します。

※途中で水が無くなり給水エラーが表示されたときは、水を追加してください。

9 タンクおよび本体内の水を捨て、水でよくすすぎます。

※「本体内部の水を排出するとき」(P.11)

お手入れのしかた

クエン酸洗淨について

ご使用に伴い、水の中に含まれるミネラル成分が本体内部などに白いかたまり（スケール）となって固着します。汚れが溜まってくるとお湯の出が悪くなったり、湯沸かし効率低下の原因にもなりますので、必要に応じてクエン酸洗淨を行ってください。

クエン酸洗淨のしかた

「本体内部をお手入れする」(P.13～14)と同様の方法で行います。

- ① タンクに水を入れ、クエン酸(タンク水量1.5Lに対し大さじ1.5杯)を混ぜ入れます。
- ② クリーニングを開始し、タンク内の水の量が半分程度まで減ったら スタート を押して、クリーニングを停止します。
- ③ そのまま約30分～1時間放置します。
- ④ 前ページ手順3・4を行い、タンク内の水が出なくなるまで(給水エラーで停止するまで)クリーニングを行います。
- ⑤ タンクおよび本体内の水を捨て、タンクを水でよくすすぎます。
※「本体内部の水を排出するとき」(P.11)

- 汚れが気になる場合は上記を数回繰り返してください。
- クエン酸洗淨後の臭いが気になる場合は、水だけを入れてクリーニングを行ってください。

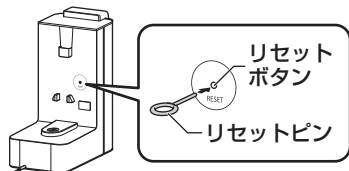
故障かな？と思ったら

こんなときは？	確認してください!!
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けていませんか？ →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。(P.7 参照) ・電源が「入」になっていますか？ →電源プラグを差し込んだあと、⏻を長押し(約3秒)してください。
お湯が沸かない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けていませんか？ →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。(P.7 参照) ・電源が切れていませんか？ →⏻を長押し(約3秒)してください。
お湯があふれたり、 噴き出す	<ul style="list-style-type: none"> ・満水(2.7L)以上の水を入れていませんか？ →水を満水表示(「MAX」の水位線)以下に減らしてください。 ・設定した水量にあった容器(耐熱カップなど)を使っていますか？ →設定した湯量に適した容器をご使用ください。
お湯が臭う	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水に含まれる塩素分が臭うことがあります。 →気になる場合は市販の浄水器などを利用してください。 ・樹脂の臭いがする場合があります。 →使用しているうちに臭いは少なくなっていきます。 (健康に害はありません。) 気になる場合は本体内部をクエン酸洗浄してからご使用ください。 (P.15 参照)
お湯に白いものが浮いたり、 ノズルにザラザラしたものが付いている	<ul style="list-style-type: none"> ・水あかが付着したり、水のミネラル成分が固着することがあります。 →本体内部をクエン酸洗浄してください。(P.15 参照)
加熱中の音が大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> ・内部に白いかたまり(スケール)や水垢などが付着していませんか？ →本体内部をクエン酸洗浄してください。(P.15 参照)
操作・表示部に「E7」が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・湯水エラーです。タンクに水を入れてください。
操作・表示部に「E10」が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・本体が高温になったためサーモスタットが働きました。タンクをはずし、本体背面にあるリセットボタンを付属のピンで押してください(下記参照)。 ・電源プラグを抜き差ししてください。 →改善されないときは、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。
操作・表示部に「E0」「E4」「E5」が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・部品の故障が考えられます。 →お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。

リセットボタンについて

操作・表示部に「E10」が表示された場合は本体のリセットが必要です。タンクをはずし、本体背面にあるリセットボタンを付属のピンで押してください。

その後、電源プラグを抜き差ししてください。



仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	1300W
湯 沸 かし 容 量	2.7L
コ ー ド 長	約 1.5m
本 体 寸 法	約 150 (幅) × 270 (奥行) × 315 (高さ) mm
本 体 質 量	約 2.2kg
生 産 国	中国
付 属 品	台座プレート、台座、リセットピン

- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

別売品について

別売品のお求めは、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にお問い合わせください。

別売品は弊社ホームページ(二次元コード)でもお買い求めいただけます。

- ・掲載サイトの閲覧は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります。)
- ・お使いのスマートフォンなどにより、正しく表示されない場合があります。



名 称
タンク
タンクふた
台座プレート
台座
ドレンボルト

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は、本書の裏面に添付されています。(※本書から切り離さないでください。)
- 保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。


2. 修理を依頼されるとき

- **保証期間内**
商品に本書(保証書)を添えて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- **保証期間が過ぎている**
お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 「瞬間湯沸かしサーバー」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。

4. 長年愛用された製品の点検(★長年ご使用の瞬間湯沸かしサーバーの点検を！)

愛 情 点 検	ご使用の際に、このような症状がありませんか？	
	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグや電源コードが異常に熱い。●電源コードに深いキズや変形がある。●コゲくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	<p>一つでも該当する場合には――</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。</p>

以上、アフターサービスについてのご不明点がございましたら、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談/お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理/ 監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご準備の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- ご購入、ご購入品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
 - 譲渡、転売、リサイクル店（中古品）、中古販売店、オークション等により入手された場合。
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。日本国外からの修理依頼や補修用部品・消耗部品の発送依頼には対応しておりません。
Effective only in Japan. We do not offer repair service or dispatch maintenance parts or consumables internationally.
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理×モ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

瞬間湯沸かしサーバー AWS-1301 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／型番		瞬間湯沸かしサーバー / AWS-1301		
お買い上げ年月日 *		年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）		
	本体	1年		
お客様様	お名前 *			
	様			
	ご住所 *			
TEL ()		* 販売店		

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へのお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ **0120-115-224** 電話受付時間：平日 9:00 ~ 17:00
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

※修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」に事前にご連絡ください。

※弊社への直接の返品はお受けしておりませんので、あらかじめご了承ください。返品につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。

アルファックス・コイズミ株式会社

〒340-0034 埼玉県草加市氷川町2179-17

<https://www.alphax.jp/>